

良いものを作る!

- タブレット端末の活用など営農指導機能の向上対策に取り組みます。
- 農業塾の開講をはじめ、高品質な農産物の生産につながる各種の研修会を実施します。
- 営農指導、経済担当者等の連携による組合員相談に迅速に対応できる出向く体制を整えます。



産地を守る!

- 労働力確保対策の一翼を担うため無料職業紹介事業を開始します。
- ドローンやアシストスーツなどスマート農業導入組合員への助成金を支出します。
- 水稻の農薬散布作業を受託する取組について検討します。
- 農作業の労力軽減をはかるため、小型車両系建設機械特別教育講習会を実施します。

高く売る!

- 柑橘類の一元販売品目を拡大して販売単価と農業所得の向上に取り組みます。
- 需給バランスが崩れる時期の「需要をつくる」取組として輸出量の取扱拡大を目指します。
- 効果的な消費宣伝方法を実施するとともに販売企画力のある卸売会社との連携をさらに深め、有田ブランドの価格形成力を高めます。
- 農家所得の安定・向上対策として予約相対販売などに積極的に取り組みます。

コストを下げる!

- 化成肥料銘柄を27品目から8品目に集約し、価格低減に取り組みます。
- 水稻土壌改良資材の低コスト資材の普及に取り組みます。
- より詳細な農薬奨励措置後の明細表を作成します。
- 大型規格容器・ジェネリック薬剤などの低価格商品の推奨に取り組みます。
- 中古農機流通促進のため、登録機種の実績に組み込みます。



資金で応援!

- 引き続き農業資金の利子助成を実施し、低金利で利用いただけるよう取り組みます。
- ローンセンターを中心に、利便性向上に向けた貸出相談に取り組みます。
- 地域農産物応援キャンペーンの実施により、引き続き地域農産物のPR及び消費拡大に繋げる活動に取り組みます。
- 新型コロナウイルスの影響により、農業経営に被害を受けた組合員に対する低利融資制度を創設します。

地域のために!

- 健康教室の開催などを通じ、高齢者が地域で元気に暮らせるよう支援します。
- 地域の将来を担う次世代層(小中学生)を対象とした、文化・スポーツ支援と登校時の見守り活動など交通事故防止対策に取り組みます。
- 第21期剰余金処分案にて大規模自然災害対策積立金の目標額を5億円へ増額し、1億円(累計3億円)の積み立てを提案します。
- 子供たちの農業体験学習や出前授業等を通じ、地域農業への理解や食の大切さを伝える活動に取り組みます。

